（仮称）国際ｾﾝﾀｰ駅北地区複合施設基本設計業務委託
実施方針

■敷地の状況

青葉山公園は伊達政宗が築城した仙台城のふもとであり、自然の豊かな場所に歴史的意味合いも深い場所です。杜の都仙台の「杜」という文字には「神社や屋敷にある木立」という意味合いがあります。

伊達政宗が愛し仙台市民が大切に育てて来たこの場所を壊すことなく、景観を邪魔することのないよう、なるべく低層な施設を提案します。

■特に重視・配慮する事項・設計方針・設計手法

◇青葉山音楽文化の象徴

かつてより「楽都仙台」と呼ばれるほど音楽文化が盛んな場所であり、東日本大震災以降、人々の心のよりどころとなってきた仙台を中心とする音楽を発信する象徴としてのホールを提案します。

東日本大震災で母を失った少女が瓦礫のなかでトランペットを胸に抱きかかえ途方に暮れ、その後天国の母へ音楽を届ける姿。その被災者個々の思いが届けられるようなホール設計とし、音が空へと届くようホール内にｶﾞﾗｽ天窓を提案します。

◇地域のランドマークとしての建物の意味

東日本大震災を伝承するという意味合いを強く持ち、災害を教訓とし語り継ぐことでより安全な生活を意識する。そんなランドマークとしての役割を提案します。影の中に光を見出せるような、その光に向かって歩いて行けるような。そんな思いを込めて設計提案致します。

◇明るく広がる外のラーニングスペース

近隣小学校の自然や歴史の体験学習など西公園がより身近な存在となるように多様な活動の利用を想定しています。

◇杜が風景と歴史をつなぐ

杜・風景をカーテンウォールを通して取り入れることを目的とし、サイン・照明・キャプション・家具のを県産材を最大限利用し、一つのランドスケープとして魅力的に引き立てることを目指します。歴史ある公園・その場所の歴史を生かしたテーマを持ったランドスケープを作り上げます。

◇展望スペースに自然とたどり着く連続性のある動線

メイン・サブアプローチからの人の流れに沿って、展望スペースへの階段を計画することで、合理的でスムーズな動線計画を実現します。

◇人と森にやさしい建築

山の景色を取り込むように配置されたカーテンウォールは、展示スペース・交流ﾛﾋﾞｰに最大限日光を取り込むことができます。交流ﾛﾋﾞｰは広く開放して広場、公園と一体利用が可能にします。

平場の床面は透水性のあるウッドチップ仕上とすることでその地に返す。すり鉢状になった施設の中心にゆっくり水が浸透する水盤を設置し明るく開けた憩いの場とします。防災・減災に配慮したクリーンな施設とします。

■業務体制

●担当チームの特徴

◇意匠・構造・設備・積算・ランドスケープによる総合チームとして編成されたプロジェクトチームは、多くの公共建築設計の実績があり、各自設計・監理業務で培った経験を設計に反映することで従来の**専門分野の枠を超えた独自の設計業務**の遂行が可能です。

◇社歴３２年の経験から、**数多くの公共建築・民間幼児施設設計の実績**を持つ業務主任技術者が全体を統括・管理することにより、当チーム内及び関係各所とのスムーズな連携を図ることができます。

◇本業務に携わる協力事務所として数々の受賞歴を持ちグローバルに活躍する、若手建築士を起用することで**自由な発想・提案**による本事業のペルソナの感性に近いデザイン提案を可能にします。

◇ランドスケープにはさまざまな大規模な造園設計・施工に携わり一級造園管理技士の資格を有する庭園設計者を配置することで、都心部でまとまった緑量を持つ貴重なこの場所を活用し人工的な建築のデザインと融合させその**土地に馴染ませより美しく存在させる**提案が可能です。

◇構造実務主任技術者は構造一級建築士の資格を有しており公共工事の設計から現場監理までの業務実績があります。発注者の要求事項や構造上の留意事項について広い視野で適切に対応し不具合や手戻りのない設計を実現します。

◇女性技術者を業務主任技術者とし、細かやな視点で問題点に対して検討を行い**偏りのない設計**をします。公共工事での経験豊富な積算事務所と連携し、**設計内容とコストについて総合的に判断**します。

◇チーム内に構造実務技術者を配置することにより、設計初期段階で**構造安全検証**を行うことで、円滑な設計業務を行います。

◇設計・監理業務の経験を積んだチームにより段階毎に、適切な**コストコントロール**と確かな品質保証を行います。また、初期段階からＶＥ（バリューエンジニアリング）手法を用いたコストコントロールを行い**適切な建設費で高品質な設計提案**を行います。

◇公共・民間建築など幅広く多くの設計実績がある構造事務所、積算事務所と協力体制を取り、意匠事務所を照査する立場で加えることで密度の高い良質な設計を行います。

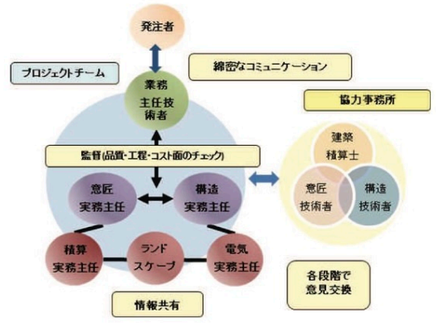
◇**ＰＣＤＡサイクル**を導入し業務を遂行します。

●担当チームの取組体制・配置計画

◇業務主任技術者は常に全体状況を把握した上で、実務主任技術者・担当技術者を監督し、**品質・工程・コスト面**から総合的な判断を行い、基本設計業務を遂行します。

◇実務主任技術者、担当技術者は発注者及び関係各所と**綿密なコミュニケーション**を図り隠れたニーズを抽出・把握することで良質な設計業務を行います。

◇チーム内の各分野において経験豊富な実績を活かし幅広い視点で総合的な新築・外構計画を策定します。

◇打合せや資料作成等に各専門チームが従事し、万が一の際においても多様な人材を有するプロジェクトチームにより**万全なバックアップ体制**を整えます。

◇積算士を擁するプロジェクトチームにより**精度の高い概算工事費**を算出し、予算と大きな差異がないかを確認します。プロジェクトチームである協力積算事務所で、**正確な予定工事価格**を算出します。